

## 島根県で初確認されたニッコウハリスゲについて

柴田一樹\*・柳浦正夫\*\*・井上雅仁\*\*\*

### First record of *Carex fulta* Franch from Shimane Prefecture

Kazuki Shibata, Masao Yagiura and Masahito Inoue

#### 1.はじめに

ニッコウハリスゲ *Carex fulta* Franch. はカヤツリグサ科スゲ属ハリガネスゲ節の多年草であり、小穂直下の有花茎がざらつき、果包は果実を緩く包み、熟すと開出する。雄鱗片、雌鱗片は共に褐色の部分が無く、他の同節種に比べて異なる。本種は本州中部以北のブナ帯の湿地や流水域に生えるが、最近では中国地方の岡山県などで分布の確認の報告がある。この度、島根県でも初めて本種の生育を確認したのでここに報告する。

#### 2.西日本における確認状況

本種はもともと本州中部以北に分布するとされてきたが（勝山, 2005; 星野・正木, 2011; 大橋ほか, 2015），近年になって、滋賀県、兵庫県、岡山県、広島県にも分布することが確認されている（すげの会, 2018）。

このうち岡山県では、2011年に分布が確認され（木下, 2011），現在までに、阿哲郡、真庭郡、新見市において標本が採集されている（すげの会, 2018）。

広島県では、庄原市の複数箇所から、標本が採集されている（一橋ほか, 2012; 一橋・世羅, 2014; すげの会, 2018）。なお、Okamoto (1965) が庄原市口和町の自生を報告しているが、広島県植物誌編集時には標本が確認されなかったため掲載されていない（一橋ほか, 2012）。

#### 3.島根県内の確認状況

2017年、島根県雲南市の山域の遊歩道を散策中、遊歩道沿いに山水が流れ込み、ぬかるみのある箇所に到達した。そこで、あまり見かけないスゲ類を発見したので持ち帰って調べることとした。この個体はスゲ

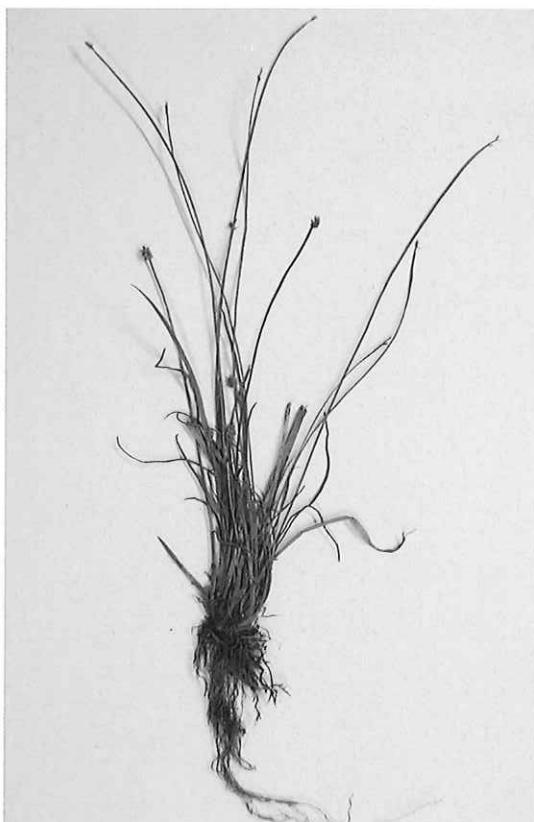


写真 ニッコウハリスゲの標本

\* 島根植物研究会, 〒 699-0110 島根県松江市東出雲町錦新町 6-1-9-201

Shimane Plant Research Group, 6-1-9-201, Nishiki-shin-machi, Higashi-izumo-cho, Matsue, Shimane, 699-0110, Japan

\*\* 島根県立出雲高等学校, 〒 693-0001 島根県出雲市今市町 1800

Shimane Prefestural Izumo Senior High School, 1800, Imaichi-cho, Izumo, Shimane, 693-0001, Japan

\*\*\* 島根県立三瓶自然館, 〒 694-0003 島根県大田市三瓶町多根 1121-8

The Shimane Nature Museum of Mt. Sanbe (Sahimel), 1121-8 Tane, Sanbe-cho, Ohda, Shimane, 694-0003, Japan

属ハリガネスゲ節の植物であり、上記の特徴が確認されたのでニッコウハリスゲではないかと認識したが、確定させる機会を得ずにいた。翌年の2018年、島根県植物研究会の有志で再度同所を訪れた。昨年と同じ遊歩道を歩いたところ、本種と推測される個体の生育を確認した。この時、初めて生育環境を確認したところ、當時、山側から遊歩道に水が緩やかに流れ込み、畝の部分に本種が生育していた。畝の周囲は山水に囲まれ、本種が生育するうえで良い環境となっているようと思われた。ここには小さな個体が3株ほど生育しているのみであった。また、遊歩道の入り口付近にも湿地帯があり、ここにはカサスゲ、ジュズスゲ、ゴウソ、ヒメシダなどが生育しており、ここにも本種と思われる個体群を発見した。岡山理科大学の星野卓二先生に同定を依頼したところ、遊歩道内の個体、入口付近の湿地帯の個体ともにニッコウハリスゲとの回答を得た。

### 謝 辞

岡山理科大学の星野卓二教授には、標本同定をしていただいた。お礼申し上げる。

### 引 用 文 献

- 星野卓二・正木智美 (2011) 日本カヤツリグサ科植物図譜. 782pp. 平凡社. 東京.
- 勝山輝男 (2005) ネイチャーガイド 日本のスゲ. 375pp. 文一総合出版. 東京.
- 木下延子 (2011) 岡山県産ニッコウハリスゲ発見記録. すげの会ニュース 24.
- 一橋賢三・近藤芳子・斎藤隆登・井上尚子・世羅徹哉 (2012) 広島県フローラ覚書(6) 広島県に自生するスゲ属植物に関する新知見. 広島市植物公園紀要 30: 1-5.
- 一橋賢三・世羅徹哉 (2014) 広島県におけるスゲ属植物（カヤツリグサ科）の分布. 広島市植物公園紀要 32: 53-102.
- Okamoto,K. (1965) Taxonomic study of the Carices in the western Honshu of Japan. Bull. Okayama Coll. Sci. 1:1-105.
- 大橋広好・門田裕一・木原 浩・邑田 仁・米倉浩司 (2015) 改訂新版 日本の野生植物1 ソテツ科～カヤツリグサ科. 391pp. 平凡社. 東京.
- すげの会 (2018) 日本産スゲ属植物分布図集. 766pp. すげの会. 岡山.